

インディペンデンスリーグ【四国】 開催要項

1. 大会名称 インディペンデンスリーグ【四国】
2. 主催 公益財団法人日本サッカー協会 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
3. 主管 四国大学サッカー連盟
4. 主旨 学生の成長を第一に考え、各大学のトップチーム出場選手以外の出場機会の確保と学生による運営力の向上、審判員の育成などに主観をおき、本リーグを経て、トップチームで活躍する者の育成をめざす。
5. 期日 令和3年5月23日(日)～11月3日(水)※予備日含む。
6. 会場 別途、日程表に定める。
7. 参加資格
 - (1) 当該年度以下に加盟している大学チームおよび登録選手に限る。
(公財)日本サッカー協会
(一財)全日本大学サッカー連盟並びに四国大学サッカー連盟(以下四国学連)
 - (2) 大会趣旨に基づき、四国学連に加盟する1大学から複数チームの参加を可能とする。複数チームが参加の場合は、選手登録数が以下の基準を満たすこと。
<大学チームの複数チーム参加基準>
※本連盟主催以外のリーグ等に登録している者は除く。

39名以下	1チーム
40名以上～69名以下	2チーム
70名以上～99名以下	3チーム

※以降、30名毎に1チーム設けることができる。
 - (3) 大会趣旨に基づき、トップチームのフィールドプレーヤーに対して、以下の登録制限を設ける。
(ゴールキーパーについては登録制限しない。) 特有ルール
※トップチームの定義: 大学チームにおける最高水準の競技力を保持するチーム
虚偽申告が判明した場合、出場を取り消し・次年度以降の資格剥奪等、主催者側の決定に従う。
<四国大学リーグ戦出場時間による制限>
四国大学リーグ前期 180分、後期 180分までの出場者
直近の四国大学リーグに 45分までの出場者
※公式記録をもとに出場時間を算出する。ただし、GKについては怪我などの特別な事情でチームにIリーグ出場資格のあるGKがいない場合にのみ四国大学リーグ戦出場時間の制限に関わらずIリーグに出場することを認める。ただし、事前にその旨をIリーグ参加全チームに周知して了承を得ること。
 - (4) Iリーグ登録と移籍については以下のとおり定め、選手登録・追加は試合日の3日前までとする。また、2部の大学から参加希望があった場合は別途検討する。
 - (5) チームの中に外国籍を有する選手を含む場合は、大会登録人数中5名以内とし、試合エントリー試合出場とも常時3名以内とする。
 - (6) 参加資格に疑義のある場合は四国学連で審議し決定する。
8. 選手エントリー 初回選手登録として、チームは所定の用紙に必要事項を記入し、令和2年6月末日17時までにIリーグ参加大学にメールすること。
複数チーム間での移籍は以下のとおりとする。
① 8月10日～8月末日17時まで ② Iリーグ最終節～決勝トーナメント3日前まで
各試合のエントリー選手は11名以上20名未満とする。
9. 試合方法 リーグ戦は1回戦総当りで行い、上位による決定戦を行い、優勝チームを決定する。決定した1チームは第19回インディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバルに出場する権利と義務を有する。
 - (1) 試合時間は90分とする。
 - (2) 試合の競技規則は当該年度(公財)日本サッカー協会規定の競技規則による。
但し、交代に関しては、競技開始前に登録した最大9名までの交代要員からFP7名、GK1名までの交代が認められる。ただし、交代回数は3回を限度とする。GKの怪我による交代やハーフタイムの交代は回数に含まない。
 - (3) 試合中主審により退場を命じられた選手は本大会の次の1試合に出場することができない。本大会で受けた出場停止処分は本大会にて消化する。

- (4) 累積警告での出場停止及び累積された警告は、本大会を持って効力を失う。
- (5) ベンチに入ることができる人数は交代要員 9 名、チーム役員 7 名の 16 名とし、メンバー提出用紙に特定されなければならない。

10. 順位決定

試合の勝者は 3 点、引き分けは 1 点、敗者は 0 点の勝点が与えられ、勝ち点の多い順に順位を決定する。

ただし、最終の合計勝点が同一の場合には、以下の順序により決定する。

- (1) 全試合のゴール・ディファレンス(総得点－総失点)
- (2) 全試合の総得点の多いチーム
- (3) フェアプレーポイント
- (4) 該当チームの対戦成績
- (5) 上記 4 方式においても順位が同一の場合で順位を決定する必要がある場合は、当該チーム同士の再試合において決定する。

【全日程を消化できない場合】

リーグ成立基準を設定し、全日程を消化せずとも順位等を以下のとおり決定する。

<リーグ成立基準>

- (1) 全日程の7割以上を消化する。(Iリーグ－25 試合消化 ※決勝トーナメント除く)
- (2) 当該リーグ内において全大学が1度は対戦する。

<順位決定方法(勝点率方式)>

- (1) 勝点率(勝ち点÷消化試合数)
- (2) 得失点率(得失点÷消化試合数)
- (3) 得点率(総得点÷消化試合数)
- (4) フェアプレーポイント率(フェアプレーポイント÷消化試合数)
- (5) 当該チームの対戦成績

※リーグ不成立時でも全国大会出場大学を決定する場合は、臨時の代表者会議にて検討する。

<フェアプレーポイント>

試合毎に各大学持点 3p

減点：一発退場－3p(審判等に対する暴言による退場は－4p)

警告 －1p(審判等に対する異議による警告は－2p)

加点：試合毎で選定されるピースプロジェクトのフェアプレーチームには 1pを加算する。

※リーグ不成立時でも全国大会出場大学を決定する場合は、臨時の代表者会議にて検討する。

※不測の事態でリーグの延期が相次いだ場合でも、リーグ戦および決勝トーナメントの最終延期日は、11 月 15 日までとする。

11. ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は、正のほか副として正と異なる色のユニフォームを登録表に掲載し、必ず携行すること。
- (2) 原則、ホームチーム(対戦表の左)を正のユニフォームとする。
- (3) 審判と同一または、黒色に類似するユニフォームを用いることはできない。

12. 審判

1 チームにつき、4 級審判員 2 名以上を本大会に帯同させなければならない。主審については 3 級審判員であることが望ましい。上記条件を満たしていないチームに関しては原則参加を認めない。但し、新規参入チームについては別途、大会本部で協議のうえの決定するものとする。

13. 表彰

【チーム】優勝、準優勝、優秀運営校、フェアプレーチーム

【個人】最優秀選手、優秀選手、得点王、アシスト王、ベストレフェリー賞

※個人表彰は、出場停止処分(警告2回また退場)に該当する選手は表彰対象にならない。

14. 懲罰について

本大会は、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設置し、本大会における懲罰事案・裁定事案については、大会規律委員会で懲罰案を起案し、日本FA規律委員会から懲罰権の委任を受けた四国FA規律委員会が懲罰を科すものとする。

インディペンデンスリーグ【四国】開催要項
<香川大学 特有ルール>

※ 香川大学は強化を目的に参加するため、全国大会には出場しないことを条件に以下の内容で参加します。

2部リーグ所属参加資格 <リーグ出場時間による制限>
※ 出場時間は公式記録によるものとする。

Iリーグの前日に2部リーグがある場合

2部リーグにおいて

90分(フルタイム)出場した者 → 翌日のIリーグに出場させない。

途中交代・出場した者 → 2部リーグとIリーグの出場時間の合計135分までとする。

※ただし、人数不足などの問題がある場合はこの限りではない。また、時間については目安であるが、大幅に逸脱しないよう注意する。

前日に2部リーグなどがない場合

それまでの出場時間が最も長い者から5名は出場できない。

※ただし、人数不足などの問題がある場合はこの限りではない。

Iリーグの開催までに2部リーグが開催されない場合

香川大学が主力と考える5名を選出し、その者はIリーグに出場できない。

選出した5名をIリーグに参加する全大学に事前に通知する。(エントリーシート【公式記録用】にて該当者を網掛けするなどわかるようにしておくこと)

※ただし、人数不足などの問題がある場合はこの限りではない。

※順位が上位4つに入ったとしても、決勝トーナメントには進出しない。この場合、5位のチームを繰上げて決勝トーナメントを開催する。